

令和6年度 事業報告書

学校法人 昭和学院

- ・昭和学院短期大学
- ・昭和学院中学・高等学校
- ・昭和学院秀英中学・高等学校
- ・昭和学院小学校
- ・昭和学院幼稚園

令和 6 年度 学校法人昭和学院 事業報告書

1. 基本方針

(1) 建学の精神である「明敏謙讓」の精神と伝統を踏まえ、教育の充実向上及び経営の健全化を図り、特色ある学院の維持発展を目指しました。

(2) 教育面においては、建学の精神のもと豊かな人間性を育成し、総合学園としての特色を生かした全人教育の推進を図りました。これにより①進学実績の向上・希望する職場への就職、②クラブ活動で全国優勝、優れた成績をあげることを目指しました。③豊かな人間性を持った若者の育成を目指しました。

(3) 学生、生徒、児童、園児及び教職員の安全確保に努めました。

(4) 経営面においては、少子化の進行及び学校教育の変化等を視野に長期的な経営環境を考慮し、常に適正な収支の均衡を保つよう財政の健全化を図り、安定した経営を目指しました。事業計画を推進するうえでは、特に人件費比率の適正化のために創意工夫に努め、効率的な経費の配分と節約に努めました。

(5) 収入の確保、特に各校・園の学生、生徒、児童、園児の確保に努めました。

(6) 補助金を有効活用し、学習環境の整備に努めました。

(7) 昨今の物価高騰への対応として、教職員に対する「物価調整手当」を新設し、5,000 円/月を支給しました。

2. 事業報告

(1) 主な教育事業

① 中学校の定員増

経営基盤の安定化や一貫教育の強化を目的として、中学校の定員増を行いました。

② 秀英幼稚園・小学校の建設計画推進

日建設計との協議を重ねて建設計画の協議検討を進めており、基本設計・ICT や家具など詳細を詰めています。

また、認可申請のため学事課に必要書類一式を提出しました。

③ 施設・設備の大型更新

補助金を利用し最大限のコストカットを行いながら施設・設備の更新ができるよう、準備を進めています。

(2) 法人事務局事業営繕課 令和 6 年度各学校の主な環境整備事項

【幼稚園】

- ・照明設備の LED 化工事
- ・園庭照明の設置
- ・園児用トイレ床改修
- ・階段床塗装工事

【小学校】

- ・本館 1 階 LED 工事
- ・本館 2 階 3 階 LED 工事
- ・体育館空調 GHP 装置工事

【中高】

なし

【秀英中高】

- ・高校 棟給排水管老朽化に伴う衛生設備更新工事
- ・第二体育館の空調設備新設工事
- ・高校棟照明設備の LED 化
- ・第一体育館音響・映像設備の改修工事
- ・中高普通教室の内装工事

【短大】

なし

令和 6 年度昭和学院短期大学事業報告

1. 学校の概要

(1) 設置する学校と開校年月日・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等
昭和学院短期大学	平成 12 年 4 月	ヘルスケア栄養学科
	平成 22 年 4 月	人間生活学科こども発達専攻
	令和 6 年 4 月	人間生活学科キャリア創造専攻

(2) 学校・学部・学科等の学生数の状況

① 入学定員、収容定員、現員数 等

学校名		入学定員数	収容定員数	現員数
昭和学院短期大学	人間生活学科	90	180	156
	ヘルスケア栄養学科	80	160	138

(3) 教職員の概要

①本務兼務別員数 等

区分		昭和学院短期大学	平均年齢
教員	本務	21	52.3
	兼務	36	50.0
職員	本務	5	42.0
	兼務	1	21.0

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

少子高齢化、高度情報化、グローバル化が進展する現代において、地域社会から強く求められている保育、栄養、ビジネスの各分野において、真に地域に貢献できるスペシャリストの育成を目的とし、明敏謙譲の建学の精神の下、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーに基づいた事業活動を展開した。また、アセスメントポリシーに則り、PDCA サイクルに基づく継続的な改善活動を実施した。

SDGs の達成に向けた教育・研究の推進に努めるとともに、市川市との包括連携協定や大学コンソーシアム市川との連携により、地域課題の解決に向けた取り組みも行った。

令和 6 年度においては、昭和学院 6 か年計画に基づき、Society 5.0 に対応した質の高い教育の提供、学生ひとり一人に応じたきめ細かな指導、資格取得や就職活動を支援するキャリア教育、ならびに定員確保を目指した学生募集活動および地域連携活動を主軸として事業を展開した。

（２）主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①令和 7 年度入試改革

高校生対象のすべての入試を「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」の枠組みで整理し、新たに「社会人特別入試」「帰国子女入試」を導入した。また、受験生が減少傾向にあった「特待生制度」を廃止して「昭短チャレンジ制度」を新設した。全受験生のおよそ 8 割がチャレンジし、学生募集の観点からも成果があったが、予算的に課題も残った。

②学生募集状況

令和 5 年度入学生までは定員が確保されていたが、令和 6 年度にこども発達専攻で大きな定員割れとなり、ヘルスケア栄養学科も定員割れとなった。収支のバランスから安易に募集定員を下げることはできない。こども発達専攻ではオープンキャンパスの工夫と離職者等再就職訓練コースの委託事業で社会人の確保に努めた結果、令和 7 年度は 60 名の定員には至らなかったものの、復学者 1 名を加えて 1 年生は 54 名となった。

ヘルスケア栄養学科では令和 7 年度も深刻な定員割れとなったため、食品イノベーションコースと健康サポートコースを新設し、新たな入学志願者を確保する計画である。

キャリア創造専攻は定員が 30 名と少ないため、40 名定員を目指している。ビジネス領域の充実を図って志願者増につなげる方向で計画進行中である。

③資格の取得

キャリア創造専攻ではブライダル関連の資格を筆頭に、フード、医療事務、調剤薬局、中学校教諭等の取得など成果があった。

こども発達専攻では保育資格取得者、幼稚園教諭資格取得者、両方の資格取得者がいずれも卒業生の 96.4%と極めて高かった。また、公務員保育士の合格率も 88.9%と高率を維持した。この他に認定絵本土、おもちゃインストラクターの資格を取得した。

ヘルスケア栄養学科では 84 名の卒業生のうち、栄養士資格取得者は 78 名(取得率 92.9%)であり、そのうち栄養士職に就いた学生は 70 名、就職希望者 80 名の 87.4%と極めて高い。また、アスリートフードマイスターに 13 名合格し、健康管理士一般指導員に 19 名(うち、上位資格である文部科学省後援・健康管理能力検定 1 級の同時合格者 16 名)合格した。

④就職状況

就職状況は極めて良好で、連続 8 年 100%を達成した。

学科	専攻	卒業者	就職 希望者	就職者	進学者	その他	就職率	進学率	内定率
人間 生活	キャリア 創造	29	26	26	0	3	89.7	0.0	100.0
	こども 発達	56	55	55	0	1	98.2	0.0	100.0
ヘルスケア栄養		84	81	81	1	2	95.2	1.2	100.0
計		169	162	162	1	6	95.9	0.6	100.0

⑤企業連携

企業と連携して社会に直結した実践的な教育を推し進めた。キャリア創造専攻は ANA、国分、こども発達専攻はソニー、ヘルスケア栄養学科はマルエツ等と連携した。

⑥地域貢献

市川市との連携でいちかわ市民アカデミー講座、子育て支援センターの運営、大学コンソーシアム市川との連携で公開講座、市川シビックロータリークラブとの共催で市川小学生朝食選手権等の事業を行った。

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿差額
千葉県市川市東菅野 2-17-1	校地	11,633 m ²	2,364,938 千円	0 千円
	校舎	7,915 m ²	2,344,999 千円 ※全体の合計	1,711,560 千円 ※全体の合計
	体育館	704 m ²		
	図書館	705 m ²		
	栄養科学研究所	117 m ²		
	学生棟	132 m ²		

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

なし

(4) その他

① 当該年度の重要な契約

なし

② 係争事件の有無とその経過

なし

③ 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

なし

④ 対処すべき課題 等

18歳人口が減少する中で、定員確保に向けた募集活動として以下の点を実施する。

- ・ SNS 等を活用する。
- ・ 短期大学の認知度を上げるために情報発信を積極的に行う。
- ・ 高大連携を推し進める。
- ・ 社会人を積極的に受け入れる。
- ・ 多様な学生を受け入れる。

令和6年度事業報告
2025.5.24

昭和学院中学校・高等学校

1. 学校の概要

(1) 昭和学院中学校・高等学校 全日制（普通科）

(2) 生徒数の状況

	学年	収容定員(人)	現員数(人)	クラス数	コース
昭和学院 中学校	1 年	180	205	6	IA,SA,AA,GA
	2 年	144	149	5	IA,SA,AA,GA
	3 年	144	148	6	TA, IA,SA,AA,GA
昭和学院 高等学校	1 年	320	369	11	TA, IA,SA,AA,GA
	2 年	320	289	10	TA, IA,SA,AA,GA
	3 年	320	484	15	TA, IA,SA,AA,GA
	計	1428	1644	53	

※ 昭和学院中学校 1 年 205 名（募集 180 名＋25 名）

昭和学院高等学校 1 年 369 名（募集 320 名＋49 名）

(3) 教職員の概要（平均年齢 43.4 歳）

（単位：人）

教科	常勤（本務）	非常勤（兼務）	合計
国語	18	7	25
社会	17	3	20
数学	15	5	20
理科	15	2	17
英語	26	10	36
保健体育	13	4	17
技術家庭	6	0	6
情報	2	0	2
音楽	2	1	3
美術	1	2	3
教育相談	0	1	1
養護	2	1	3
図書	1	2	3
事務	3	2	5
計	121	40	161

（単位：人）

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

【学習】

- TA、AA、IA、GA、SA の 5 コース制を活かし、個性豊かな生徒の育成を図り、進学実績の向上を目指す
- 学力推移分析会（中学）・模試分析検討会・ケース会議（高校）等の精度向上
- 授業力向上を目指した各種研究会・研修会の企画と実践
- 自学自習体制の確立
 - ・ 各コースでの生徒相互の「学びあい」「教えあい」による切磋琢磨の実践
 - ・ 自習室での自学自習の習慣化とチューターによる特別講座への参加を促す
- 探究学習の充実
 - ・ 答えのない問いに取り組む活動に協働して取り組み、多様な探究活動につなげる
 - ・ 集大成の「探究フェスタ」で、日ごろ鍛え上げたプレゼンテーションの成果を披露する
 - ・ 様々な分野の有識者や専門家などから話を聞き、自己の世界を広げることを目的に「S G アカデミー」を開催

【部活動】

- 運動部、文化部ともに部活動のさらなる活性化… 真の「文武両道」を目指す

【生徒募集】

- 資質・能力の高い生徒の獲得
 - ・ 広報部による戦略的募集活動を実践
 - ・ 中高ともに、本校の特色ある入学試験で、豊かな個性・感性、優れた能力・適性を持つ生徒を定員以上に獲得
 - ・ 中学校の学則定員を 210 名に増やした（これまで 144 名）初めての生徒募集であったため、令和 7 年度入試では収容定員を 180 人として募集。結果的には 205 名の新入生を迎え入れた
 - ・ 中高 6 年間の一貫教育のより一層の充実

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

【本校が目指す学校像】事業の目的①

- ① 将来、国際的視野を持ち、様々な分野でリーダーとして活躍するために必要な深い教養を身に付けさせるとともに、建学の精神「明敏謙譲」の態度を育成する学校
- ② 中高一貫教育校として、教育活動の一層の改善充実を図るため、本校の教育課題を明確にして教職員の共通理解を図り、改善のための具体的方策を積極的に実践していく学校
- ③ 高いレベルの文武両道を目指す進学校として、生徒・保護者・国民の期待に応える魅力ある教育活動を実践するとともに、中学から高校への円滑な接続を図り、計画的・組織的・継続的な学習指導・進路指導を行い、生徒の進路希望実現を支援する学校

【育成したい生徒像】事業の目的②

- ① 自ら考え、自ら学び、自ら行動できる生徒
- ② 高い志を持ち、学習やスポーツ、文化活動に励む「文武両道」を目指す生徒
- ③ 自らを律することができ、人を思いやることのできる人間性豊かな生徒

令和 6 年度の主な事業の進捗状況

- 授業改善公開授業（全教員参加の授業研究）1 学期と 2 学期に実施
- 進学実績の向上（後掲資料参照）
 - ・国公立大 14 名合格（昨年 12 名）
 - ・早慶上理 ICU 24 人合格（昨年 15 人）
 - ・GMARCH 55 人合格（昨年 46 人）他
- 海外大学との指定校推薦契約
 - ・ニューヨーク州立大学オスウィーゴ校
 - ・マレーシア Asia Pacific University of Technology & Innovation
 - ・マレーシア Taylor's University
- 探究学習としての SG アカデミー
 - ・鈴木啓太 氏（AuB 株式会社 代表取締役／元サッカー日本代表）
「アスリートから実業家へ～ネクストキャリアを考える～」
 - ・銅冶勇人氏（株式会社 DOYA 代表取締役社長 / 特定非営利活動法人 CLOUDY 代表理事）「小さな取り組みが世の中を動かす～中高生にできること～」
- 運動部も文化部も、関東大会、全国大会での上位入賞
 - ・インターハイ…女子ハンドボール部が優勝、女子バスケットボール部が団体第 3 位
 - ・全国高等学校選抜大会…高校新体操部優勝
 - ・全日本高等学校選抜吹奏楽大…高校吹奏楽部が優秀賞
 - ・日本管楽合奏コンテスト全国大会…高校吹奏楽部が最優秀賞 等…

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿差額	摘要
千葉県市川市	校地・校舎	校地 51,118 m ² 建物 33,000 m ²	-	-	中学校・高等学校の学校用地として利用
	寮	土地 761.00 m ² 建物 732.79 m ²	-	-	部活動用女子寮として利用

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況 なし

(4) その他

① 当該年度の重要な契約 なし

② 係争事件の有無とその経過 なし

③ 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実 なし

④ 対処すべき課題 等

- ・ 6 年間の中高一貫教育を行う学校へとステップアップするため令和 6 年度より中学校の収容定員を 180 名として募集し始めた。学則定員は 210 名であり、次年度以降徐々に増やす予定である。個性豊かで優秀な生徒を安定して確実に確保するために、これまで同様に多様な入試の方式を取り入れ、柔軟に改善を図っていく。
- また、逆に高校から入学する生徒の定員は減ることになるため、現在の併願による B 推薦受験を今後は縮小、いずれ廃止の方向で進めていき、単願の A 推薦の受験生を増やすことができるように広報活動を充実させていく。
- ・ 学習指導要領の改訂に伴い、大学入試も総合型選抜をはじめ、その方法に変化が見られるようになってきた。時代の流れに応じて、本校でのコース制による教育課程の内容や授業方法等についても見直す必要がある。
- ・ 教師の働き方改革が叫ばれる今、本校でも校務分掌の見直し及び再編をすることで業務の精選を図り、「働き方改革」を構造的に実現していく。
- ・ 本校の教育課程の特徴の一つとしてこれまで以上に探究学習の充実を図る。また、それに合わせて高校 2 年時に行う修学旅行を探究学習の一つと位置付け、生徒が主体的に取り組む「活動」の場と位置づけた改革を実施する。

部活動の活躍（関東大会以上の大会への出場記録）

【運動部】

《中学校》

- 〔女子バスケットボール〕◎関東大会 第2位 ◎全国中学校体育大会 第3位
- 〔新体操〕◎関東大会 女子団体 第6位
- 〔ソフトテニス〕◎2024 都道府県対抗全国中学生ソフトテニス大会
- ・男子団体 2回戦惜敗 女子団体 ベスト16
 - ・男子個人 大竹・篠ペア ベスト16 女子個人 平野亜樹 ベスト16
- ◎関東大会 女子団体 第5位 男子団体 第5位
- ◎全国中学校体育大会
- ・女子個人 吉田・堂上ペア 2回戦進出 平野・志太ペア出場
 - ・男子個人 大竹・篠ペア 2回戦進出 叶屋・坂田ペア出場
- 〔水泳〕◎全国中学校体育大会 女子400m リレー出場
- 〔体操競技〕◎関東大会 男子個人 齋藤 英斗
- 個人総合第2位 ゆか第4位 あん馬第3位 鉄棒第4位
- ◎全国中学校体育大会 男子個人 齋藤 英斗 個人総合第25位 ゆか第6位
- 〔バドミントン〕◎関東大会 女子団体出場 女子個人 野口・松藤ペア 2回戦進出
- 男子個人 山村・西尾ペア 2回戦進出
- ◎女子 村山 陽香 ジュニアバドミントン選手権大会
- ジュニア新人の部 女子シングルス出場
- 〔空手道〕◎全国中学校空手道選手権大会 女子個人形 斉藤 那奈 出場

《高等学校》

- 〔新体操〕◎関東大会 優勝 全国高等学校選抜大会 2024年 優勝
- ◎第15回アジアシニア新体操選手権大会・西本愛実
- 日本代表フェアリーJAPAN POLA 女子団体総合 第2位
- 種目別 フープ5 優勝 リボン・ボール 第2位
- ◎SAGA2024 国民スポーツ大会
- 少年女子総合（昭和学院単独チーム 個人+団体）第3位
- 〔女子バスケットボール〕◎関東大会 準優勝
- ◎全国高等学校総合体育大会〔インターハイ〕 第3位
- ◎3×3 U18 日本選手権 優勝
- ◎SAGA2024 国民スポーツ大会 千葉県チーム出場
- ◎ウインターカップベスト8
- 〔女子ハンドボール〕◎全国高等学校選抜大会 第2位 ◎関東大会 準優勝
- ◎全国高等学校総合体育大会〔8インターハイ〕 優勝
- ◎U18 女子ユース世界選手権 第8位
- ◎SAGA2024 国民スポーツ大会 準優勝（メンバー全員が昭和学院）
- 〔男子ハンドボール〕◎全国高等学校選抜大会 出場 ◎関東大会 ベスト8

〔ソフトテニス〕◎全国高等学校選抜大会 女子団体2回戦進出

◎関東大会 女子団体出場 女子個人 稲葉・服部ペア 第3位

男子団体ベスト8

◎全国高等学校総合体育大会〔インターハイ〕・女子団体出場

女子個人 堂上・田中ペア ベスト64 戸部・平野ペア ベスト64

〔水泳〕◎関東大会

- ・女子200m平泳ぎ 吉田 梨夏 第4位
- ・男子200m個人メドレー 森田 碧大 第2位
- ・女子200mバタフライ 大住 煌華 2:14.51(3位)
- ・女子400mメドレーリレー 川俣、大住、木村、加藤 第8位
- ・女子100mバタフライ 大住 煌華 第7位
- ・女子400mメドレーリレー 関、吉田、大住、加藤 第7位
- ・男子400mメドレーリレー 大関、森田、山根、小林 第4位
- ・女子100m平泳ぎ 吉田 梨夏 第5位
- ・男子100m平泳ぎ 森田 碧大 第7位
- ・女子800mフリーリレー 加藤、川俣、大住、星 第3位

◎全国高等学校総合体育大会〔インターハイ〕

- ・女子4×200mフリーリレー 加藤、川俣、大住、星 第6位
- ・女子400mメドレーリレー 関、吉田、大住、加藤 第5位
- ・男子200m個人メドレー 森田 第6位
- ・男子400mメドレーリレー 大関、森田、山根、小林 第8位

◎SAGA2024国民スポーツ大会

- ・女子100m平泳ぎ少年B 吉田 梨夏 第3位
- ・男子200m平泳ぎ 森田 碧大 第7位
- ・男子4×100mメドレーリレー 大関 伶・森田 碧大(千葉県チーム) 第5位
- ・男子4×100mフリーリレー 関 咲也子(千葉県チーム) 第5位
- ・男子4×100mメドレーリレー 関 咲也子・吉田 梨夏(千葉県チーム) 第6位

〔体操競技〕◎全国高等学校選抜大会 女子個人 西田 采永

個人総合第13位 平均台第4位

◎関東大会 団体第5位

◎全国高等学校総合体育大会〔インターハイ〕女子個人 西田 采永

個人総合第15位 個人跳馬第6位

◎SAGA2024国民スポーツ大会 西田 采永 第2位

〔自転車競技〕◎全国高等学校選抜大会

- ・男子個人 山本 歩輝 トラック競技：スプリント予選第20位 ロード競技出場
- 蜂須賀 太郎 トラック競技：ケイリン予選第47位

◎関東大会

・男子個人 蜂須賀賀太郎 スプリント第7位

山本 歩輝 1km タイムトライアル第8位

◎全国高等学校総合体育大会 [インターハイ]

・男子個人<トラック競技> 山本 歩輝 1km タイムトライアル 決勝 第22位

[陸上競技] ◎関東大会 女子個人 島田 湊 砲丸投 第3位

◎全国高等学校総合体育大会 [インターハイ] 女子個人島田 湊 砲丸投出場

[バレーボール] ◎関東大会 2回戦進出

[バドミントン] ◎関東大会 男子団体2回戦進出 女子団体出場

【文化部】

[吹奏楽] ◎全日本高等学校選抜吹奏楽大会 優秀賞

◎全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト

優秀賞：梅津 菜々心 優秀賞：昌子 航

◎日本ジュニア管打楽器コンクール高校生コース 文部科学大臣賞：菅野 風雅

サクソフォーン部門金賞(1位)：菅野 風雅

◎第30回東関東吹奏楽コンクールA部門 銅賞

◎日本管楽合奏コンテスト全国大会 最優秀賞

◎全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 連盟理事長賞・バンドジャーナル賞受賞

[弦楽] ◎日本学校合奏コンクールアンサンブルコンテスト 2024 全国大会 優秀賞

[中学ダンス部] ◎ミスダンスドリルチームインターナショナル in USA 2025 第3位

[バトン部] ◎落合 舞桜 全日本バトントワーリング選手権大会

スリーバトン9位 トゥーバトン22位

令和6年度 合格状況				2025年5月14日現在			

☆ 四年制大学 延合格数 1018名 ※国公立大合格数には、一部の大学校も含む
※（ ）内は過年度卒業生の延人数

学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数
<国公立大>		東京農業大	14	神奈川工科大	4	東京音楽大	1
		東邦大	19	金沢工業大	1	東京家政大	12
北海道大	1	北里大	2	関東学院大	4	東京家政学院大	1
東京科学大	(1)	杏林大	3	京都女子大	1	東京経済大	4
筑波大	1	順天堂大	17(1)	敬愛大	4	東京工科大	1
東京都立大	(1)	芝浦工業大	5	神戸松蔭女子大	2	東京工芸大	7
電気通信大	1	東京電機大	11	国際医療福祉大	3(1)	東京国際大	6
茨城大	1	星薬科大	1	国際武道大	3	東京情報大	8
帯広畜産大	1	日本大	58(8)	こども教育宝仙大	2	東京女子体育大	2
香川大	1	東洋大	32(1)	札幌大	1	東京聖栄大	1
高知大	(1)	駒澤大	14	産業能率大	3	東京造形大	1
弘前大	1	専修大	22	秀明大	4	東京福祉大	2
千葉県立保健医療大	1	大東文化大	11	淑徳大	9	東京富士大	1
高崎経済大	(1)	東海大	6	城西大	1	東京未来大	5
高知工科大	1	亜細亜大	13	城西国際大	8	東都大	4
歯医医科大学校	1	帝京大	18(1)	尚美学園大	1	東洋学園大	2
<私立大>		国士舘大	13	上武大	1	名古屋経済大	1
		東京都市大	6	女子栄養大	1	名古屋商科大	1
早稲田大	2(1)	武蔵野大	32(2)	椋山女学園大	2	二松学舎大	6
慶応義塾大	2(2)	神田外語大	9	聖徳大	7	日本歯科大	1
上智大	6	文教大	13	清和大	1	日本社会事業大	2
東京理科大	10	明治薬科大	1	創価大	1	日本獣医生命科学大	3
国際基督教大	1	大妻女子大	21	大正大	11	日本女子体育大	5
明治大	11(1)	共立女子大	8	大同大	1	日本体育大	1
青山学院大	7(2)	実践女子大	4	高千穂大	2	花園大	1
立教大	9(1)	白百合女子大	2	拓殖大	12	文化学園大	1
中央大	6	昭和女子大	11(1)	多摩大	1	文京学院大	1
法政大	15(1)	聖心女子大	2	多摩美術大	(1)	武蔵野音楽大	1
学習院大	1(1)	清泉女子大	2	玉川大	4	武蔵野美術大	6(1)
立命館アジア太平洋大	1	愛知大	2	千葉経済大	1	明海大	6
國學院大	16	麻布大	1	千葉工業大	105(7)	明星大	3
明治学院大	5	医療創生大	1	千葉商科大	23	目白大	4
成蹊大	4(1)	植草学園大	1	中央学院大	1	酪農学園大	3
成城大	4	江戸川大	3	中京大	6	立正大	10
武蔵大	6	桜美林大	7	帝京科学大	11	流通経済大	2
獨協大	5	大阪体育大	3	帝京平成大	12(1)	麗澤大	52
津田塾大	1	開智国際大	2	東海学園大	1	和洋女子大	24
東京女子大	1	嘉悦大	1	東京有明医療大	1	SBC東京医療大	1
学習院女子大	2(1)	神奈川大	5	東京医療保健大	7	ZEN大	1

☆ 海外大学 延合格数 3名							
学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
ニューカッスル大	1	レイクランド大	1	深圳大	1		

☆ 専門職大学・専門職短期大学 延合格数 4名							
学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
東京情報大学専門職大	4						

☆ 短期大学 延合格数 11名							
学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
昭和学院短大	3	上野学園大短大	1	敬愛短大	2	千葉経済大短大	1
桐朋学園芸術短	1	新渡戸文化短大	1	日本歯科大学東京短大	1	日本大学短大	1

☆ 大学校・専門学校 延合格数 36名							
学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
水産大学校	1	国際医療専門	1	新宿医療専門	1	中央医療技術専門	3
東京墨田看護専門	1	松戸市立総合医療センター附属看護専門	1	八千代リハビリテーション学院	2	他	26

☆ 就職 内定者 2名	
自衛隊、ENEOS	

昭和学院秀英中学校高等学校 事業報告書

1 学校概要

(1) 昭和学院秀英中学校高等学校

併設型中高一貫教育校

〔昭和学院秀英中学校〕 1985 年 4 月 1 日開校

学則定員 1 学年 160 名

〔昭和学院秀英高等学校〕 1983 年 4 月 1 日開校

学則定員 1 学年 240 名 全日制課程 学科：普通科

(2) 令和 6 年度 生徒数

入学定員（収容定員） 中学校 160 名

高等学校 240 名（内部進学生含む）

令和 6 年度在籍数 1424 名（中学校 534 名 高等学校 890 名）

中 学 校 15 クラス (534 名)	第 1 学年 176 名	5 クラス編成
	第 2 学年 177 名	5 クラス編成
	第 3 学年 181 名	5 クラス編成
高 等 学 校 26 クラス (890 名)	第 1 学年 297 名	8 クラス編成
	第 2 学年 260 名	8 クラス編成
	第 3 学年 333 名	10 クラス編成

(3) 令和 6 年度教職員数

令和 6 年度		校 長	副 校 長	教 頭	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語	A LT	保 体	芸 術	技 家	情 報	養 護	実 助	司 書	事 務	計
中	専任常勤		1	1	5	4	6	5	5		4	3	2		1			1	38
	非常勤					2		1	1	1								1	6
高	専任常勤	1	1	1	8	7	10	6	9		5			1	1	1	1	2	54
	非常勤				2	1	1	1	1	1	1	1	2			1		1	13
計		1	2	2	15	14	17	13	16	2	10	4	4	1	2	2	1	5	111

専任常勤（本務）：教員 88 名 職員 4 名 非常勤（兼務）：教員 16 名 職員 3 名

2 事業の概要（令和6年度事業計画及び進捗状況）

〔1〕令和6年度事業計画

2023年度に創立40周年を迎えた本校は千葉県下では有数の進学校として評価されるまでになった。2033年の50周年を見据え、進学校としてさらなる教育の充実を目指していく。

グローバル化やAIの進展など、時代の変化のスピードはますます速まる中で、「骨太な進学校」という新たな指針を設け、社会をリードしていくにふさわしい人材の資質として「自律した自己」と変化に対応できる「学力・教養」を掲げ、教育活動を実施していく。

上記の目標を達成するため、次のような教育実践と環境整備に取り組む。

- (1) 生徒の知的興味を高め、高い進学目標達成へとつながる授業の実践
- (2) 生徒主体の学校行事を実施
- (3) グローバル教育の推進
ハイレベルな英語の授業・海外研修・高大連携事業・海外の大学との連携
- (4) 理系教育の充実
実験を多用した理科の授業・文理を超えた理系授業
国際科学オリンピックや大学主催のプログラムへの参加促進
- (5) 建学以来の教養教育の継続
各種の芸術鑑賞、社会をリードする人物による文化講演会、福祉教育、平和教育の実施
- (6) 新校舎建設
新校舎完成への具体的なスケジュールを組み、新校舎建設委員会の活動を本格化させる。

〔2〕主な事業の進捗状況

令和6年度は「骨太な進学校」という新たな教育指針を掲げ、「自律した自己」と「変化に対応できる学力・教養」の育成を目標に、「グローバル教育」・「理系教育」・「秀英アカデミア」を柱として進めた。

(1) 進学状況

進学実績は順調に伸びている。東大合格数を始め難関の国私立大学合格数については、特に2022年度卒業生（2023年3月卒業）から1ランク上がった。2025年度は海外大学進学希望も複数いる。

【主な大学の合格者数】（ ）は現役数

大学名	2024年度（330名）	2023年度（250名）	2022年度（229名）
東京大	6（6）	6（5）	8（6）
京都大	3（3）	3（3）	
東京科学大	10（10）	12（10）	6（6）
一橋大	7（6）	11（10）	5（3）
難関4大学合計	26（25）	32（28）	19（15）
難関10大学合計	42（39）	45（38）	38（33）
国公立大学合計	102（88）	116（97）	93（75）
国公立大医学部合計	9（1）	8（6）	11（6）
慶應義塾大学	56（50）	52（47）	44（33）
早稲田大学	97（92）	69（60）	61（47）
上智大学	61（59）	54（50）	39（33）
東京理科大学	139（127）	111（91）	107（84）
MARCH合計	429（397）	331（271）	307（253）

(2) 生徒主体の学校行事を実施

5月実施の中学校体育祭、6月実施の高校スポーツ大会、9月実施の雄飛祭（文化祭）はそれぞれ生徒の実行委員が企画、運営を担って実施。特に、雄飛祭は2日間で約8,000人の来場者があった。

生徒会も、規約の見直しや生徒会の各委員会の活動など、活動の活発化が見て取れる。中高の修学旅行についても、生徒主体の準備という形がしっかりと受け継がれるようになった。

(3) グローバル教育の推進

① 中学校

中学1年 TGG (Tokyo Global Gateway) 研修 (東京、1 日) 全員参加
 中学2年 British Hills 研修 (福島、2 泊 3 日) 全員参加
 中学3年 北米語学研修 (14 日間、ホームステイ、希望者) 令和 6 年度参加者 120 名
 Shuei Global Camp〜 Power in ME〜 外国人留学生との語学研修 (中高合同) 3 日間 希望者

② 高大連携プログラム ～神田外語大学との連携事業～

プログラム	内容
マレーシア 海外大学短期研修 スウィンバーン工科大学サラワク校 【SUTS】 夏季休業期間：17 日間	工科大学ならではの自然科学や環境問題、多様性文化なども扱う研修を実施。 マレー系、中国系、インド系、さらに多数の民族で構成される多民族国家であり、マレー語の他、中国語、タミル語などの他に、共通の言語として英語が多く話されています。それぞれの民族がもつ多様な文化や宗教が、ひとつの国に凝縮されており、現地訪問によりダイバーシティを体感。 サポートスタッフとして、多くの学生や現地の方々が携わっており、毎日の交流だけでも学びが多い研修。 宿泊：大学寮 対象：高校生 (中学 3 年生も参加可) 定員 30 名
アメリカ 海外短期研修 カリフォルニア州立大学イーストベイ校 【CSU EB】 夏季休業期間：9 日間	「アントレプレナーシップ」をメインテーマに、大学やシリコンバレーの各テック企業などと連携しての研修。スタンフォード大学訪問や学生との交流、Google 訪問や社員との交流なども組み入れた研修を実施。 ビジネスプランをまとめ上げ、英語でのプレゼンテーション実施。 対象：高校生 宿泊：大学寮 定員 30 名
アカデミック講座 Academic Reading & Writing 講座 【ARW】	神田外語大学の外国人専任講師による講義。 1 回 90 分、全 15 回。5 月～1 月実施 受講者数 2023 年度 20 名、2024 年度 40 名参加 (60 名の応募有り) ※中学生からの実施要望も強く、2025 年度より中学生も英語力ある生徒は参加可能
海外大学進学支援プログラム Global Career Program for High School Students 【GCP】	海外大学進学に関心を持つ生徒、進学を考えている生徒を対象とするプログラム。中高生対象。 Courses TOEFL ITP® 500 TOEFL iBT® 80 TOEFL iBT® 100 SAT®対策 English for Specific Purposes (ESP) Essay Writing (EW) Advanced Placement Subjects (APS) Supports Admissions Consulting (AC) Learning Advising Session (LAS) Self-Access Learning Centre (SALC)

③ 海外の学校との交流の推進

2024 年 7 月 12 日 ニューヨーク州立大学オスウィーゴ校教員と近隣高校の教員 13 名来校、教員との意見交換及び生徒による校内見学と交流。
 2024 年 9 月 10 日 オーストラリアよりサッカー南豪代表チーム (中学生) 来校、生徒と交流。
 2025 年 4 月 14 日 KINGS SCHOOL (イギリス) 中高生 14 名来校、高 1 と交流。
 2025 年 5 月 28 日 (予定) ケネソー州立大学 (アメリカ) 教員学生 20 名来校、学校見学・生徒交流。

④ 海外大学との「指定校推薦協定」を 3 大学と締結

ニューヨーク州立大学オスウィーゴ校、カリフォルニア州立大学イーストベイ校、スウィンバーン工科大学サラワク校と「指定校推薦協定」を締結。要件を満たし、本校が推薦する生徒は入学許可と奨学金給付。

(4) 理系教育

2024 年度より準備に入っていた理数探究授業（週 2 時間）を 2025 年度より内進生の理系クラスで実施。理科と数学の教員による TT で探究授業を展開し、2 学期に成果を発表する。また、千葉大学の理科学研究発表会や他校との合同発表会にも参加予定。

(5) 探究的な学び・教養教育・平和教育

【秀英アカデミア】

「秀英アカデミア」と称して、「探究講座」「外部コンテスト・プログラムへの参加」「秀英課題探究プロジェクト」を推進。知的好奇心を喚起し自ら学びに向かう探究心と学力の向上を目指す。

① 外部講師による「学び」の探究講座 ～「学び」の駆動～ （中高生自由参加）

	テーマ	講師	実施日
アントレプレナーシップ講座	スタートアップ企業による アントレプレナーシップ教育 (兼 カリフォルニア州立大学イーストベイ校海外短期研修 事前研修)	ライフイズテック株式会社 最高 AI 教育責任者 讃井 康智 氏	6/29
DX 加速化推進事業 DX ハイスクール	生成 AI 1Day プログラム	ライフイズテック	7/9
	生成 AI セミナー Z-SC00L		8 月～ 3 月 毎週 日曜日
保健・医療講座	現役の看護師さんから学ぶ ～看護のお仕事とその魅力～	千葉県総合救急災害医療センター 主任看護師 大原 菜穂子 氏	7/10
	小児がんの正しい知識と患児・家族を支える活動を学ぼう	千葉県こども病院 血液腫瘍科元部長 はるたか会あおぞら診療所まくり 沖本 由理 氏 認定 NPO 法人 ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ 名誉理事長 井上 富美子 氏	7/16
	臓器移植について学ぼう・考えよう ～臓器移植コーディネーターのお話より～	千葉県臓器移植コーディネーター 東京歯科大市川総合病院 移植医療支援室 看護師長 伊藤 総江 氏	12/17
探究生物講座	ツチクジラの骨から考える	本校理科	7/11・ 19
	「ウニのお母さんになりませんか？」 ウニの人工授精と飼育体験	日本財団「海と日本 PROJECT」 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所	2/5～ 3/5
大学出張講座 (出張講座)	課題研究講座「ASCENT-6E」説明会 出張講座「生きている とは」	千葉大学教育学部 副学部長 野村 純 教授	7/12
	みんなで未来を拓いていこう ～工学は未来を拓く～	本校進路部 東京大学工学部部長 加藤 泰英 教授	10/5
	サステナビリティ ～未来をデザインするコンセプト～	東京大学大学院 新領域創成科学研究所 国際協力学専攻 小貫 元治 准教授	12/18
探究講座 (外部講座)	AWS Cloud Camp for Builders!	アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社	7/27
	プラネタリウムデザイナーに会いに行こう	有限会社大平技研代表取締役 プラネタリウム・クリエイター 大平 貴之 氏 千葉県立現代産業科学館	8/7
	Future Medical Symposium 「日本の未来医療を担う若者へ」	千葉大学医学部 千葉市地域医療シンポジウム実行委員会	10/5

	第12回 STEAM 人材育成研究会 半導体セミナー 「半導体・AI 分野をやってみよう」	東京大学 駒場第 II キャンパス ENEOS ホール	11/23
保健医療講座	課外講座：保健・医療シリーズ（脳のお話編） 「脳は空気を読める？～ヒトってすごい」	北里大学 健康科学部医療検査学科 外山 竹弥 教授	3/14
探究生物講座	かずさ DNA 研究所出前講座 「DNA」 講座 「謎のお肉の DNA 鑑定」	かずさ DNA 研究所	3/24
遺伝子講座	高大連携講座 「PCR」 講座 「遺伝子で調べるあなたのアルコール感受性」	東邦大学 理学部 (新高3生物選択生徒16名参加)	3/26

② 大学等外部団体主催大会・講座への参加実績 ～外の世界への挑戦～

大会・講座	主催
第28回ディベート甲子園 関東甲信越地区大会ベスト12、敢闘賞	特定非営利活動法人 全国教室ディベート連盟
千葉大学 国際研究発表会 Summer Institute of Asia & ASEAN Center for Educational Research International Research Session 【Environmental Biology, Biology, Environment, Physics, Education】 “Optimization of Openness in Coastal Disaster Prevention Landscape Design” (沿岸部の防災ランドスケープデザインにおける開放感と最適化) (高校3年) 【Sports Science, Remote Sensing Application, Music, Humanities and Social Sciences, Education】 “Potato Addiction” (高校2年)	千葉大学
課題研究講座「ASCENT-6E」 受講生：2名(中学3年) 研究成果発表：1名(高校3年)	千葉大学
トビタテ！留学 JAPAN フィリピン留学：1名 心理学における課題探究(高校2年)	文部科学省
国際科学オリンピック(数学・化学・生物学・物理・情報・地学・地理) ・日本数学オリンピック全国大会出場(本選出場) ・化学グランプリ 関東支部長賞、支部奨励賞 ・日本情報オリンピック 敢闘賞	国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST) 次世代人材育成事業
科学の甲子園(中学・高校参加)	国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)
高校模擬国連大会(模擬国連の活動と安保理改革について)	グローバルクラスルーム
第25回 日経 STOCK リーグ 全国大会 ルーキー賞受賞(中学3年4名) エントリー：中学校6・高校1グループ	日本経済新聞社 野村ホールディングス
クエストエデュケーション QUEST CUP 全国大会出場(企業探求プログラム)	教育と探求社
全国中学高等学校ライフイズテックレッスンコンテスト 特別賞、敢闘賞、奨励賞	ライフイズテック社
第2回 FES コンテスト 千葉県地区大会千葉県知事賞、全国大会優秀賞	日本金融教育支援機構
第5回 ワン・ワールドフェスティバル動画コンテスト小中高部門最優秀賞	日本国際博覧会協会
SDGs QUEST みらい甲子園 千葉県大会 アクションアイデア最優秀賞	SDGs QUEST 実行委員会

③ 秀英 課題探究プロジェクト ～主体的な探究活動の推進～

生徒は自分たちで研究テーマを決め、計画や仮説を組み立てプレゼンテーションする。

「秀英課題探究プロジェクト」に認定された研究チームには学校(奨学会)から研究費が支給され、探究を行っていき、その成果を文化祭で発表するというもの。

応募する団体は、雄飛祭実行委員が発信した企画書を提出する。雄飛祭実行委員がとりまとめ、校長に企画書を提出し、プレゼンテーションを行った後、校長が参加団体と探究のための経費支給額を決める。雄飛

祭当日に探究活動の成果を発表する。それを受け、校長賞を1団体に授与する。校長賞に選ばれた団体は、外部団体への発表などを計画している。

〔2024年度雄飛祭での探究成果発表〕 以下の団体と個人が雄飛祭で研究発表を行った。

- 1 課題探究 「江戸藩邸の屋敷神について」 高校2年生5名 (探究費補助) 校長賞
- 2 模擬国連 「模擬国連の活動と安保理改革について」 高校1,2年生6名 (探究費補助)
- 3 海外大学短期研修
カリフォルニア州立大学イーストベイ校におけるアントレプレナーシップ研修
Cal State East Bay-Business Pitch
 - ・「NWAC」 高校2年生4名
 - ・「Artificial Intelligence Assistant Service」 高校1,2年生4名
 - ・「Supermarket Suggestion」 高校1年生5名
- 4 トビタテ！留学 JAPAN 「奨学金をもらいつつ興味を追求した私の留学」 高校2年生
- 5 ASCENT プログラム「沿岸部の防災ランドスケープデザインにおける開放感の最適化」 高校3年生

【教養教育】

2024年4月22日 芸術鑑賞教室（全校）東京都交響楽団演奏会（墨田トリフォニーホール）
2024年11月21日 文化講演会（全校）東京大学元総長 小宮山宏氏講演（本校体育館）
2024年6月4日 歌舞伎鑑賞（中学3年）（サンパール荒川）
2024年6月18日 能楽鑑賞教室（高校1年）（国立能楽堂）
福祉講演会 各学年で実施

【平和教育】

沖縄修学旅行（高校2年生） 2024年11月10日～13日実施
広島平和学習（高校1年生） 2025年度より実施

【部活動の成果（全国大会出場）】

全日本陸上選手権大会 100m出場 中学3年男子
第44回全国高等学校クイズ選手権 全国大会2位

（6）新校舎建設

校舎の経年劣化の補修を随時実施しながら、50周年に向けての新校舎建築の検討を8月から始める。校内建設委員会を設置し月1回の会議と他校見学などを実施したが、建替計画が未定なため、2025年2月以降は開催せず。新校舎建設の時期・規模については未定。

（7）職員研修の充実

授業力向上のための研修：研究授業、入試問題の検討会などの研修とともに、外部講師による資質向上のための研修を充実させた。他校訪問も実施し、学校全体の教育力向上を目指す。

（8）令和6年度に実施した施設設備の改修（主な事業の概要）

- ・高校棟給排水管老朽化に伴う衛生設備更新工事（2024年7～8月）
- ・第二体育館の空調設備新設工事（文科省補助金事業）（2024年10～11月）
- ・高校棟照明設備のLED化（千葉県補助金事業）（2024年11月）
- ・第一体育館音響・映像設備の改修工事（2024年8月）
- ・中高普通教室の内装工事（2025年3月）

〔３〕 施設等の状況

（１） 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。全て、中学校高等学校の校舎として使用している。

所在地	千葉県千葉市美浜区若葉 1－2					
施設 ・ 面積	校地	36103.16 m ²	高校棟	4911.50 m ²	中学棟	2801.33 m ²
	中央棟	3001.64 m ²	新 館	1075.94 m ²	小講堂	384.72 m ²
	第一体育館	1764.00 m ²	第二体育館	840.00 m ²	武道館	604.00 m ²
	プール上屋	131.00 m ²	図書館	658.84 m ²		

〔４〕 その他

（１） 当該年度の重要な契約

なし

（２） 係争事件の有無とその経過

なし

（３） 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

なし

（４） 生徒募集状況

生徒募集に関しては、中学入試、高校入試ともに順調である。多くの受験生に対して魅力的な私学であるために「進学実績」「教育内容の質」「学ぶ環境の整備」の３つを重点項目として、職員全体が一致して努力していく。また、本校の教育実践を広く知ってもらうためにも広報活動の重要性を改めて職員で共有し取り組んでいく。

【令和 7 年度入試状況】

昭和学院秀英高等学校入試状況

学則定員 240 名	出願者	受験者	合格者	入学者	内進生	入学生計
募集定員 80 名 (内、帰国生数)	1158 帰国生 12	1154 帰国生 12	626 帰国生 8	89 帰国生 0	177	266

昭和学院秀英中学校入試状況

学則定員 160 名	出願者	受験者	合格者	入学者	内部進学者	入学生計
午後特別（定員 30）	792	766	191	170	4	174
第 1 回（定員 110）	1467	1291	365			
第 2 回（定員 20）	296	286	24			

昭和学院小学校 令和 6 年度事業報告書

1. 学校の概要

(1) 設置する学校と開校年月日・学部・学科等

昭和学院小学校 1950年4月1日開校

(2) 学校・学部・学科等の学生数の状況

入学定員 105名（6年を除き35名3学級） 収容定員 605名

令和7年度児童数

学年	組	定員	実児童数
1 年	1 組	35	33
	2 組	35	32
	3 組	35	33
2 年	1 組	35	36
	2 組	35	36
	3 組	35	36
3 年	1 組	35	37
	2 組	35	37
	3 組	35	36
4 年	1 組	35	37
	2 組	35	36
	3 組	35	36
5 年	1 組	35	35
	2 組	35	35
	3 組	35	34
6 年	1 組	今年度定員 80 名 令和8年度から 105 名	27
	2 組		27
	3 組		26
合計		605	609

(3) 教職員の概要

本務教員 38人（平均年齢 39.2 歳）

兼務教員 7人（平均年齢 51.4 歳）

本務職員 6人（平均年齢 47.3 歳）

兼務職員 6人（平均年齢 58 歳）

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

人生百年と言われる時代の中で、生涯にわたって豊かに生きる力の基礎を育む。教育内容を充実し、選ばれる学校、通って満足できる学校づくりに励む。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

【事業の目的】

建学の精神「明敏謙譲」のもと、子ども一人ひとりの個性を伸ばし、可能性を広げる教育の推進に努め、笑顔のあふれる学校づくりを目指す。

【基本方針】

- ① 児童に寄り添い、個に応じた指導を充実させる
- ② 新学習指導要領に対応するための教員の授業力育成研修
- ③ ICT 教育、プログラミング教育の研究・実践
- ④ グローバル化の推進
- ⑤ 充実した学習活動を保障する学習環境の構築
- ⑥ 広報・宣伝活動

【令和 6 年度実施報告】

① 個に応じた指導

1 年生は担任、副担任の 2 名体制で指導

学年サポートを低中高学年にふりわけて、複数教員で子どもを細やかに見る事ができた。

② 校内研修会の推進

校内研究として「本当のわかる・できるを創造する授業」というテーマの下、ICT 等教育機器活用部会と授業の質向上部会に分かれて授業研究を行った。それぞれの部で部員全体が共通にもつ視点を設定し、それに則った授業研究を行うようにした。

また、日本私立小学校連合会の主催する全国大会をはじめ、各研究会に積極的に参加し、研修報告書などをもとに情報を共有し研鑽を積んだ。

③ 一人一台の iPad を活用した教育活動の充実

○IT 企業との連携

企業と連携し、授業に必要なアプリを開発してもらい、利用した。

(2 年生町探検、3 年生消防の仕事、5 年生林業)

校内研修会において授業を公開し、アプリとの連携の有効性について検討した。

○プログラミング教育

プログラミング教育を各学年に位置付けて実施した。

学校見学会でも実際に児童がプログラミング教育を行っている授業を公開した。

④ グローバル化の推進

○イングリッシュキャンプの開催

6年生が山梨で実施した。ネイティブの先生方と少人数のグループ活動を通して、それまでの英語学習の成果を発揮した。

○オーストラリア交際交流の実施（希望者）

夏季休業中に、オーストラリア（シドニー）において、希望者による国際交流を実施した。2人ペアになってホームステイし、現地校に平日5日間通学して授業を受けた。7泊9日の日程で実施した。

○中国からの少年野球チームの受け入れなど、国際交流の依頼を積極的に受け入れた。

⑤ その他

○児童募集

少子化が進む中で、定員を確保するために、オープンスクール・学校説明会を実施した。塾主催の説明会などにも積極的に参加、また伊藤記念ホールを会場とした「私学フェア」の開催でも多くの方に参加していただいた。

⑥ 施設等の改修等

- ・本館1階LED工事（16,500,000円 内補助金 10,000,000円）
- ・本館2階3階LED工事（63,376,500円 内補助金 21,125,000円）
- ・体育館空調GHP装置工事（17,200,000円 内補助金 4,217,000円）
- ・校庭の木の剪定

⑦ 令和7年度昭和学院小学校入学考査の結果

	推薦						一般			合計		
	内部			外部								
出願数	27	男	15	64	男	31	56	男	32	147	男	78
		女	12		女	33		女	24		女	69
入学者数	27	男	15	53	男	23	18	男	12	98	男	50
		女	12		女	30		女	6		女	48

⑧ 中学校合格者数

【千葉県】昭和学院中（54） 昭和学院秀英中（11）

渋谷幕張中（5） 東邦大東邦中（11） 市川中（8） 専大松戸中（4） 芝浦工大柏（3）

千葉日大中（3） 県立千葉 麗澤中 稲毛国際中等教育 流通経済大柏

和洋国府台女子

【東京都】筑波大学附属中 区立九段中等教育学校

開成中（2） 桜蔭中（4） 豊島岡中（2） 共立女子中（3） 巣鴨（2） 独協（2）

麻布中 早稲田中 早稲田実業中 女子学院中 慶應普通部 慶應中等部

本郷中 学習院女子中 立教女子中 國學院久我山中 東洋大京北中

東京学芸大附属竹早中

【その他】

栄東中(6) 浦和明の星中(4) 独協埼玉中(4) 開智中(3) 早稲田佐賀中(2)
関西学院中 西大和学園 函館ラサール 春日部共栄中

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

市川市宮久保 1 - 4 - 1 (〒272-0822)

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

なし

(4) その他

① 当該年度の重要な契約

なし

② 係争事件の有無とその経過

・ いじめの重大事案の認知に係る件 (1 件)

発生日時 平成 26 年 5 月 7 日

概要 放課後のアフタースクールとして行われていた体操教室において、当時 3 年生の児童が怪我をした。その児童の保護者から令和 5 年にいじめ重大事案として調査するよう申し立てがあったため、学校として学事課などの指導を受けながら仲介し現在に至っている。

③ 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

なし

④ 対処すべき課題 等

A 入試実績

令和 6 年度入学考査	推薦入試		一般入試	合計
受験人数	内部 3 7 名	外部 8 5 名	4 9 名	1 7 1 名
合格者	3 7 名	5 5 名	2 0 名	1 1 2 名
入学者	3 7 名	5 5 名	1 6 名	1 0 8 名

令和 7 年度入学考査	推薦入試		一般入試	合計
受験人数	内部 2 7 名	外部 6 3 名	3 6 名	1 2 6 名
合格者	2 7 名	5 5 名	2 9 名	1 1 1 名
入学予定者	2 7 名	5 3 名	1 8 名	9 8 名

令和 7 年度入試において、定員 105 名のところ、4 月の入学者は 98 名であった。7 名の欠員については重く受け止め、今後の対応について次のように対応策を考えている。

B 対応策

- ア 定員を満たすように広く編入を受け付ける。
- イ 学校紹介のためのオンライン説明会を年2回追加。より多くの人に昭和学院小学校を知ってもらふ。東京にも宣伝の範囲を広げる。
- ウ 幼児教室向けの説明会を1回追加。幼児教室に昭和学院小学校の良さを知ってもらい、保護者に勧めてもらう。
- エ オープンスクールの内容の工夫。参加した保護者、幼児に「昭和学院小学校に通いたい」と思わせる内容の工夫をしてアピールしていく。
- オ 在校生の満足感を高めて、口コミで昭和学院小学校の良さを広めてもらう。
そのための、行事や授業のより一層の充実を図る。
- カ 昭和学院小学校を広く知ってもらうため、外部に委託し自転車教室、スポーツイベントなどを、小学校を会場に開催する。その際に本校紹介ビデオを放映して視聴してもらったり、本校の学校案内などの宣伝チラシなどを配付する。

C 今年度の具体的改善策

- ア 4月18日（金）に新規オンライン学校説明会実施（18時から19時）
- イ 入試までの間にオープンスクール・学校説明会を6回実施
 - 5月10日（土）第一回 授業参観と学校説明会
 - 6月 7日（土）第二回 子どもが昭和学院小学校のよさを紹介
 - 6月18日（水）第三回 平日のオープンスクール（土曜日参加できない方向け）
 - 6月28日（土）体験教室 幼児が本校の授業を模擬体験（5年生が案内）
 - 7月11日（金）ナイト説明会（働いている保護者向け）
 - 9月 6日（土）第四回 今年度の入試の傾向を説明
- ※2月23日（月）の私学フェア、3月12日（木）のオンライン学校説明会は令和8年度の入試に向けて
- ウ 教育目標を新しくして、理数教育の充実をアピール（他校との差別化を強調する）
- エ 入試に関わる面接の日時を、学校指定ではなく保護者が選択できるようにする（先着順）保護者の都合に合わせて面接日程の調整ができるようにする。
- オ 推薦入試を1週間繰り上げて実施（10月8日）早い段階で合格者を囲い込む。
- カ 学校行事を見直し、在校生保護者からの満足感を高める
 - ・運動会は全校児童と保護者が一体感をもって運動会に参加できるようにする。5月24日（土）に小学校運動場で実施。
 - ・学芸発表会は12月4日（木）に市川文化会館で実施。全校児童と保護者がすべての学年の出し物を参観できるようにする。
- キ 5月8日（木）と1月14日（水）に幼児教室・幼稚園対象の入試報告会を実施
本校の入学試験実施の状況を透明化し、広く宣伝する。

ク ホームページのリニューアル

- ・進学実績をよりアピールするようなコーナーの設置
- ・卒業生の声の紹介コーナーを更新
- ・昭和学院小学校の良さをアピールするムービーの作成

ケ アフタースクール、学童の内容充実

- ・新規アフタースクール（作文教室・そろばん・習字）
- ・学童で学習サポートの導入（子どもに寄り添った学習支援）
- ・学童支援員の人数増加（常勤２名、非常勤２名）

コ 給食を配膳給食に

短大の藤給食の協力を得て、出来立ての温かい給食を提供する。

以上

昭和学院幼稚園 令和6年度 事業報告

1. 学校の概要

(1) 設置する学校と開校年月日・学部・学科等

昭和学院幼稚園 1967年4月1日 開園

(2) 学校・学部・学科等の学生数の状況

① 入学定員 60名、学則定員 180名

令和7年5月1日現在

	学則定員	在籍数	クラス	利用定員
年少	60名	48名	2クラス	50名
年中	60名	46名	2クラス	50名
年長	60名	55名	2クラス	50名
合計	180名	149名	6クラス	150名

※その他 ひよこ組(2歳児) 36名

さくらんぼ組(1歳児) 18名

(3) 教職員の概要

① 本務兼務別員数 等

令和7年5月1日現在

	本務	兼務	平均年齢
教員	14名	5名	41.8
職員	4名	1名	48.2

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

昭和学院幼稚園は建学の精神のもと設立して今年59年を迎える。令和5年度まで系列校と同じ私学助成で経営してきたが、令和6年度より『子育て支援制度』に基づきスタートした新制度『施設型給付幼稚園』に移行した。

厳しい少子化の影響により、市川市内の幼稚園入園児は減少が続いており、本園も例外ではない。昭和学院の建学の精神の下、時代に即した教育を展開することで、保護者から選ばれる幼稚園を目指していきたい。

(2) 目的

昭和学院ブランドを維持しつつ、時代に即した魅力ある教育を進めていく。

小学校進学に向けての保育の向上を図る。

幼小の円滑な接続のために『架け橋プログラム』を構築、推進する。

昭和学院小学校への円滑な内部進学を進める。

計画及び進捗状況

1、教育活動の充実

- ・英語教育の充実

年少組に英語を週 2 回実施（年中長組 週 5 日実施）

- ・日本語・数の教育の充実

週1～3日 学びの時間増設し実施

- ・科学的思考力を育てる

専門講師による科学タイム、プログラミング教室を実施

- ・幼小連携カリキュラムに基づきプログラミング教育の充実

- ・体力向上に向けた活動の充実

- ・リトミックやダンスの園内研修を通して情操教育の充実

2、教員の保育研修

- ・園内研修を通して指導力の向上を図った

特に、リトミックに注力した

- ・私立幼稚園協会の研修会、県の研修会へ参加

3、行事の充実

- ・音楽鑑賞会を1月に実施、観劇会として人形劇鑑賞会を2月に実施、

- ・誕生会、夏祭りは多くの保護者の協力を得て実施

- ・保育参観を給食試食会や親子交流会に替え改善

- ・『親子で遊ぼう』と称して親子でスポーツをする日を作り好評を得た

4、少子化対策として未就園クラスの拡大、充実

- ・ひよこクラブに週 2 回のコースを増設

- ・未就園児教室の充実

・・・ 短大図書館(学童の部屋)を利用

音楽・体操・英語(1, 2 歳児の英語)

- ・『子育て相談会』、『読み聞かせの会』は未実施

・・・ 短大図書館(学童の部屋)を利用

5、募集活動の充実

- ・説明会・見学会の改善を図った

- ・保育体験会、人形劇鑑賞会、読み聞かせ、園庭開放等開催

7、預かり保育・課外教室の充実

・『おひさまクラブ』(預かり保育)の内容の改善を図った

- ・卒園生対象 英会話教室を新設

8、園舎、園庭の整備 …… 補助金を利用した施設の整備

【園舎・備品の整備事業報告】

	補助金名		事業名	事業費	交付額
学 事 課	教育支援体制 整備事業費補 助金	園務改善のため の ICT 化支援	PC・iPad	633,600 円	316,000 円
		緊急環境整備事 業 (遊具環境)	衛生用品	155,166 円	28,000 円
	施設設備補助 金	エコ改修	照明設備の LED 化 工事	4,510,000 円	1,503,000 円
市 川 市	振興費補助金	施設整備	・ 園庭照明 ・ 園児用トイレ床 改修 ・ 階段床塗装工事 ・ 教具 合計	446,71 円 719,400 円 786,500 円 57,528 円 2,010,138 円	1,340,089 円
		災害対策費	アルファ米 (五目御飯)	53,454 円	50,500 円

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

昭和学院幼稚園 市川市宮久保1-3-1

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

なし

(4) その他

① 当該年度の重要な契約

なし

② 係争事件の有無とその経過

なし

③ 対処すべき課題 等

・ 少子化の影響による入園児数の減少

2 歳児のひよこ組、1 歳児のさくらんぼ組からの募集を強化する。

未就園児対象のニコニコキッズ(英語・音楽・ピラティス)を充実させることによって

更に、0 歳児、1 歳児を取り込む。

・ こども園への移行の検討

1, 2 歳児用の給食室増設の検討